

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能									1.4
Q-1 室内環境									
1 音環境									
1.1 騒音									
1 暗騒音レベル								3.0	
2 機械騒音対策									
1.2 遮音									
1 開口部遮音性能								3.0	
2 界壁遮音性能								3.0	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								3.0	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								3.0	
1.3 吸音								3.0	
2 温熱環境									
2.1 室温制御									
1 室温設定								3.0	
2 暖房機器・通気制御性									
3 外皮性能					W			3.0	
4 ゾーン別制御性									
5 濡湿・凍害対策									
6 換気制御									
7 時間・空間に合わせた配管									
8 監視システム									
2.2 湿度制御								3.0	
2.3 空調方式								3.0	
3 光・視環境									
3.1 昼光利用									
1 昼光率								3.0	
2 方位別開口								3.0	
3 昼光利用設備					W			3.0	
3.2 グレア対策									
1 照明器具のグレア									
2 昼光制御					W			3.0	
3.3 照度									
1 照度								3.0	
2 照度均斉度									
3.4 照明制御								3.0	
4 空気質環境									
4.1 発生源対策									
1 化学物質汚染								3.0	
2 放射線対策									
3 大気汚染									
4 レゾナンス対策									
4.2 換気									
1 換気量								3.0	
2 自然換気性能								3.0	
3 取り入れ外気への配慮								3.0	
4 給気計画									
4.3 運用管理									
1 CO ₂ の監視									
2 喫煙の制御									
Q-2 サービス性能									1.8
1 機能性									
1.1 機能性・使いやすさ									
1 広さ・収納性								3.0	
2 高度情報通信設備対応								3.0	
3 バリアフリー計画									
1.2 心理性・快適性									
1 広さ感・景観								3.0	
2 リフレッシュスペース									
3 内装計画									
2 耐用性・信頼性									
2.1 耐震・免震									
1 耐震性								3.0	0.48
2 免震・制振性能								3.0	0.80
2.2 部品・部材の耐用年数								3.0	0.20
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔					W			3.0	0.33
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					W			3.0	0.17
3 配管・配線材の更新必要間隔					W			3.0	0.42
4 主要設備機器の更新必要間隔					W			3.0	0.42
2.3 適切な更新									
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新									
2 配管・配線材の更新									
3 主要設備機器の更新									
2.4 信頼性									
1 空調・換気設備								1.4	0.19
2 給排水・衛生設備								3.0	0.20
3 電気設備								1.0	0.20
4 機械・配管支持方法								1.0	0.20
5 通信・情報設備								1.0	0.20

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性					2.1	0.29	-	-	2.1
3.1 空間のゆとり					1.0	0.45	-	-	
1 階高のゆとり					1.0	1.00	3.0	-	
2 空間の形状・自由さ					-	-	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり					-	-	3.0	-	
3.3 設備の更新性					3.0	0.55	-	-	
1 空調配管の更新性					-	-	-	-	
2 給排水管の更新性					-	-	-	-	
3 電気配線の更新性					3.0	0.25	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.25	-	-	
5 設備機器の更新性					-	-	-	-	
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.50	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.57	-	-	1.2
1 生物環境の保全と創出		G			1.0	0.40	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		G			2.0	0.20	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮					1.0	0.40	-	-	1.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		1.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G			1.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷削減性					-	-	-	-	3.1
LR-1 エネルギー					-	0.40	-	-	4.2
1 建物の熱負荷抑制	W				-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用					3.0	0.40	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用	W		S		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化	W			LED照明の設置	5.0	0.60	-	-	5.0
4 効率的運用					-	-	-	-	-
4.1 モニタリング	W				-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	W				-	-	-	-	-
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護					-	-	-	-	-
1.1 節水	W				-	-	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水再利用					-	-	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無	W				-	-	-	-	-
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				-	-	-	-	-
2 低環境負荷材					2.9	1.00	-	-	2.9
2.1 資源の再利用効率					2.3	0.45	-	-	
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率	W				1.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				-	-	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料	W				3.0	0.10	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				-	-	-	-	
2.5 部材の再利用可能性	W				3.0	0.22	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避					4.0	0.22	-	-	
1 消火剤	W			使用薬剤:リん酸塩類	4.0	1.00	-	-	
2 断熱材	W				-	-	-	-	
3 冷媒	W				-	-	-	-	
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	-	1.8
1 大気汚染防止	W				-	-	-	-	-
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.12	-	-	3.0
2.1 騒音					3.0	1.00	-	-	
2.2 振動					-	-	-	-	
2.3 悪臭					-	-	-	-	
3 風害、日照障害の抑制					1.6	0.12	-	-	1.6
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-	
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制					3.0	0.06	-	-	3.0
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		1.0	0.35	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制					2.3	0.35	-	-	2.3
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.33	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制					-	-	-	-	
6.3 交通負荷抑制					3.0	0.33	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷	W		S		1.0	0.33	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		工場	-	-	-	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		2,066 m2	-	-	-	-
3 設備システムの高効率化		5.0	-	-	-	5
3.2 換気設備						-
3.3 照明設備						-
3.4 給湯設備						-
3.5 昇降機設備						-